

<報道関係各位>

ウォルト・ディズニー・カンパニーが2021年2月1日（現地時間）に下記プレスリリースを発表しましたのでお知らせいたします。本リリースは日本語参考訳となります。

2021年2月1日（現地時間）発表：

<https://thewaltdisneycompany.com/disney-ranks-high-on-fortunes-2021-list-of-worlds-most-admired-companies/>プレスリリース（英語原文）

コーポレート・コミュニケーションズ
ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社

ディズニー、フォーチュン誌2021年の"世界で最も賞賛される企業"リストで上位にランクイン

ウォルト・ディズニー・カンパニーは、フォーチュン誌の"世界で最も賞賛される企業（World's Most Admired Companies）"の上位の座を維持し、3年連続で年間リストの4位にランクインしました。また、ディズニーは、2021年もエンターテインメント業界をリードしており、18年連続で業界1位を獲得しています。フォーチュン誌は、このリストは「ビジネスリーダーが最も賞賛し、注視している企業」を表していると述べています。

フォーチュン誌によると、企業は「成功だけではなく、どのようにしてどこで成功したか」でランク付けされています。ディズニーは、製品やサービスの品質、グローバル競争力、人材マネジメント、社会的責任、長期的な投資価値など、多くの分野で最高の評価を受けました。

フォーチュン誌は、企業評価を毎年調査するために、世界的な経営コンサルティング企業であるKorn Ferry（コーン・フェリー）社と提携しました。同調査は、米国企業の売上高ランキング上位1,000社とフォーチュンのグローバル500データベースに登録されている売上高100億ドル以上の米国以外の企業を含む1,500社の候補者から、各業界の高収益企業を代表する670社に絞り込み、その670社に勤める経営者により高評価企業が選定されました。また、52の業界で最も評価の高い企業を決定するために、コーン・フェリー社は、経営者、役員、アナリストに対し、自身が所属する業界の企業を投資価値、経営・製品の品質、社会的責任や人材獲得力などを含む9つの基準で評価してもらいました。

2021年“世界で最も賞賛される企業”リストに関する追加の詳細は [Fortune.com](https://fortune.com) に掲載されています。